

こんな姿を目指します

<学校の姿>

- ① 児童一人一人を大切にして、生き生きと活動する学校
- ② 清潔で、明るいあいさつと笑顔のあふれる学校
- ③ 安全・安心な学校づくりに努め、家庭や地域に信頼される学校

<学級の姿>

- ① 友達の良さを認めあう温かい学級
- ② 遊びと勉強の時間のけじめがついている学級
- ③ 目標に向かって、リーダーを中心に、みんなが頑張る学級

チーム干潟

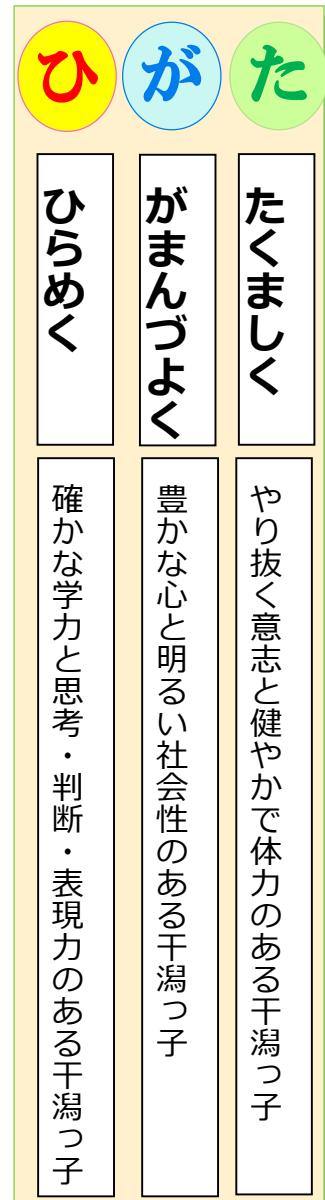
笑顔と感動

<教師の姿>

- ① 愛情豊かで、厳しさと温かさを兼ね備えた教師
- ② 健康で明るく、教育への情熱と使命感を持つ教師
- ③ 教師力の向上に努め、児童や保護者、同僚から信頼される教師

<願う家庭の姿>

- ① 家族の時間を大切にし、学校の話題を笑顔で語り合う家庭
- ② 家族の一員としてお互いを尊重し、積極的に協同できる家庭
- ③ 子どもを信頼し、依存から自立への成長を見守れる家庭



地域に学び、地域と共に歩む干潟小学校



項目	具体策
確かな学力の育成	<p>① 授業の充実</p> <p>■ 「<u>主体的・対話的で深い学び</u>」の実現を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・習得・活用・探究の学習プロセスを意識した授業構成 ・体験的な活動・交流の場・作品づくり等の工夫 ・ユニバーサルデザインを意識し、学習意欲の喚起 <p>※干潟授業づくり7点セットの活用</p> <p>■ 「実感を伴った理解」ができるようにする。</p> <p>「そうか！わかった。」=「わかる授業」の推進</p> <p>② 学習習慣の確立（家庭学習の徹底と検証の実施） 1年20分 2年30分 3年40分 4年50分 5年60分 6年70分</p> <p>③ 研究の推進（授業改善・チャレンジタイムの工夫）</p> <p>研究主題 豊かな心をもち、よりよく生きようとする児童の育成 ～物事を多面的・多角的に考え、自分の考えを深める道徳の指導法の工夫～</p>
生徒指導の充実に基づいた	<p>① 個に寄り添った生徒指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・確かな児童理解 (ニーズの把握・的確なアセスメント) ・自己決定の場の重視と自己肯定感の育成 <p>② 早期発見・早期対応の推進（気づきの力を磨く）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育相談体制の充実（ハイパーQUの実施と活用） <p>③ チーム支援の充実（保護者も支援者の一人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育コーディネーターの複数指名 ・一貫性のある、計画的・継続的な支援と記録の蓄積 ・個別の教育支援計画の作成（合理的配慮の記載）
学校づくり	<p>① PTA・近隣の学校（保幼・高等学校）や地域の関係団体との協働（学校評議員会や学校保健委員会・青少年育成会議の開催・干潟地区自主防災会・学校支援ボランティアとの連携等）</p> <p>② 教育情報の発信と成果の共有（学校評価の実施と公表、学校公開、各種たより、HP、スクールメール等、多様なツールを活用）</p> <p>③ 地域交流活動への参加（きずな大会、バザー等）</p>